

自然系木材保護塗料 評価コメント

◆オスモカラー ウッドワックス (日本オスモ)



床フローリング(カラマツ)の塗装材(ホワイト)として採用した。仕上がりは非常に良かった。単価は高いが塗装屋さんからも薦められるくらい品質は良く、シックハウスに関しても安心して提案できる。水まわり(キッチン・洗面脱衣所・便所など)の床についてはウッドワックス+クリア塗装にしている。	30代	設計事務所
以前、検査でこの製品の施工部位をチェックしたことがある。施工1日後だったが、乾いていなかった。「施工に問題あり」と、その場合は片付けたが、結局、塗料とワックスの違いを十分に把握せずに施工したのだろうか？それとも、「すり込む」という施工が現場でなされなかったのか？あるいは、木の材種で違いが出るのだろうか？いずれにせよ、ベタベタしていた。	50代以上	不動産業
【日本オスモからの回答】この塗料は、塗装業者の勧めで自宅の自作家具に使用してみた。使用感はとても良く、家族にも好評であった。特有の揮発性も長期的には感じられず、健康面に配慮したい場合は良いと思う。コスト面だけは厳しいと評価するが、この製品の配合や製造コンセプトを考えると、やむを得ないのかなと感じる。		
オスモカラーを10年ほど前から使用しています。採用の一番の理由は、万が一、体内に入っても自然素材の成分で構成されているため、害がないと言う理由からです。採用し始めたのは、今のよう、有機物の使用に敏感な時代の前でしたが、その性能と仕上がり感が気に入って、使い続けています。ただ、木材の樹種により吸い込みのムラが結構あります。特に、マツやヒノキなど、そのムラを感じを自然の模様と考えるか、嫌うかで意見が分かれるような気がします…。	40代	設計事務所
オスモカラーは自然の植物油がベースであるため、酸化重合という仕組みで酸素によって乾燥します。通常の指触乾燥時間は12時間です。施工後1日たっても乾燥していない場合の主なケースは「厚塗り」です。十分にすり込んで塗らないと、厚塗りになり、塗装に酸素が十分行き渡らず、乾燥不良の原因になることがあります。その他、まれなケースですが、樹液分が過剰に多い木材は植物油の乾燥を阻害し、乾燥が著しく遅れることがあります。	40代	設計事務所
床フローリング(サクラ)の塗装材(ブラック)として採用した。マットな仕上がりが非常に良かった。ふき取らずに2回塗りをしている。厚塗りすると塗りムラによる乾燥不良を起こすので、注意が必要です。	30代	設計事務所
オスモウッドワックス(ウォルナット)の上にオスモクリアーラピッド(ツヤ消し)仕上げを採用した。非常に良い風合いに仕上がった。塗りすぎた塗料のふき取りや、試し塗りに使用したウエスは自然発火の恐れがあるため、十分に水に浸してから処分する必要があります。	30代	設計事務所
オスモ塗料のベースとなる塗料だと思いますが、木部塗料としては非常に完成度が高く上出来だと思えます。多少価格が高くても、標準仕様としてスペックしてもいいのではないかと思います。	30代	設計事務所
この製品は、また、自宅の改修で自ら塗装した部分についてです。木部2度塗りが標準ですが、素人の私が塗ると、やはりムラになりやすかったです。結局、3度塗りで透明感をやや抑えた感じとしていますが、それくらいが非常にきれいがかえって良かったと思っています。ふき取りも簡単で、木下地の質感が強調されるのでお勧めです。	30代	設計事務所
塗装職人が塗ると厚塗りになりやすく、かなり説明してもオイルステンやOP、EP感覚で作業する人が多い。長年採用しているが、職人よりも素人が丁寧に刷り込む気持ちで作業を行ったほうが、上手く塗れるようだ。メーカーの施工要領書を読まない監督さんや職人はまだまだ多いようです。	50代以上	その他
目に見えてははっきりとした浸透力を感じる材料ではないのだが、使いやすく、たくさん色数から選ぶことができる。木材着色の場合、色数と塗りやすさが両立できるというのは、大きなポイントだと思う。	30代	リフォーム專業
改修した自宅に採用しました。多くの部分に使用しています。水まわりでは多少問題があるかもしれないと聞いていましたが、洗面所程度では全く問題はありません。もっとハードな部分には、外部でも使用できるような塗料を使用した方がいいようです。	30代	設計事務所

◆オスモカラーフロアクリアー ラピッド (日本オスモ)



オスモウッドワックス(ウォルナット)の上にオスモカラーフロアクリアーラピッド(ツヤ消し)仕上げを採用した。非常に良い風合いに仕上がった。塗りすぎた塗料のふき取りや、試し塗りに使用したウエスは自然発火の恐れがあるため、十分に水に浸してから処分する必要があります。	30代	設計事務所
乾燥時間が早く、仕上がりもきれいで、素人でも簡単に塗ることができるため、自主施工の際にはほとんどこれを使用している。一般に、自然塗料は乾燥時間が長いので、素人が塗るにはよほど時間に余裕がある人でないと難しいが、その点で安全性と施工性のバランスがとれた塗料だと思う。とはいえ、早く乾くということは揮発性物質が多く含まれているということなので、施工する際には建て主にもおいをいってもらって相性を確認している。いまのところ、5件程度の自主施工実績があるが、いずれの建て主にもアレルギー症状などは現れていない。	40代	設計事務所
木材保護を目的とした塗料では、OSMO製品はよく考えられています。その中で、この製品は乾きが速く、1日のうちで2回塗りが可能なので、工期、手間代にかかる負担が少なくて助かります。撥水性が高いので床だけに限らず、無垢材でつくった洗面カウンターに塗ったりしています。	40代	設計事務所
自ら施工しました。最初は粘り気があって塗りにくく感じましたが、コシのある刷毛を使用することで施工時間の短縮が可能となりました。ツヤ無しを使用しましたが、無垢の風合いを生かすことができたので満足しています。	30代	設計事務所